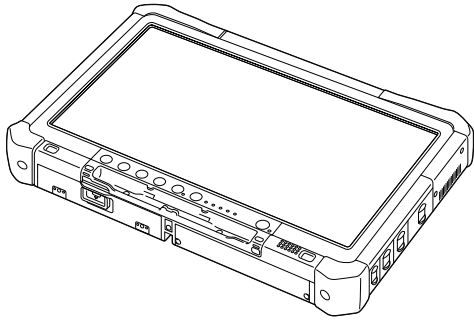


取扱説明書 パーソナルコンピューター 品番 **CF-D1G** シリーズ



もくじ

お使いになる前に	ページ
本書について	2
各部の名称と働き	4
はじめて使うとき	7
起動する / シャットダウンする	12
上手にお使いいただくために	
取り扱いとお手入れ	13
インストールする	16
困ったときは	
困ったときの Q&A	20
ソフトウェア使用許諾書	25
仕様	26
保証とアフターサービス	30

お使
いになる
前に

上手
にお使
いいた
だくた
めに

困
った
とき
は

必
要
な
と
き
に

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・**ご使用前に「安全上のご注意と法規情報」を必ずお読みください。**
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ・製品の品番は、本体底面の品番表示または「仕様」でご確認ください。


本書について

本書では名称などを以下のように表記します。

- **Windows 8.1** は Windows 8.1 を指します。
- **Windows 7** は Windows 7 を指します。

■ 表記

→: 本書内や、パソコン本体に保存されている『Reference Manual』などの参照先。

: 画面で見るマニュアルのこと。

お願い: 安全にお使いいただくための情報。

お知らせ: お使いいただくうえで便利な情報。


Enter: [Enter] キーを押すことを意味します。


Fn + F5: [Fn] キーを押しながら、[F5] キーを押すことを意味します。

Windows 8.1


チャームを表示する:


画面の右端から内側にフリックする。

 をタッチする:

チャームを表示し、 (設定) をタッチすること。

Windows 7

 (スタート) - [すべてのプログラム]:

画面上の  (スタート) をタッチした後、[すべてのプログラム] をタッチすること。

<フラッシュメモリードライブ内蔵モデルの場合>

本書内の「ハードディスク」および「ハードディスクドライブ」を「フラッシュメモリードライブ」と読み替えてください。

- 「Windows® 8.1 Pro 64ビット (日本語版)」を「Windows」または「Windows 8.1」と表記します。
- 「Windows® 7 Professional (日本語版)」を「Windows」または「Windows 7」と表記します。
- 本書では、コンピューターの管理者の権限で **Windows 8.1** サインイン / **Windows 7** ログオンした場合の手順や画面表示で説明しています。
- 本書では、工場出荷時の設定状態での操作を説明しています。
- 別売り品の最新情報については、カタログなどをご覧ください。
- 本書の内容に関しましては、事前の予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 落丁、乱丁はお取り換えします。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
- スタイラスペン/指を使った入力対象を「画面」と表記する場合があります。

■ 商標

- Microsoft とそのロゴ、Windows®、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Core、PROSet は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- Bluetooth® は、その権利者が所有している商標であり、パナソニック株式会社はライセンスに基づき使用しています。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- その他の製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

■ 画面で見るマニュアルについて

パソコンの画面上で、『Reference Manual』および『Important Battery Tips』を見ることができます。

- 『Reference Manual』

『Reference Manual』は、本機を十分に活用していただくための機能について説明しています。

- 『Important Battery Tips』

『Important Battery Tips』では、バッテリーの使い方について役立つ情報を記載しています。より長時間／長寿命でバッテリーをお使いいただく方法なども説明しています。

これらのマニュアルを見るには：

Windows 8.1

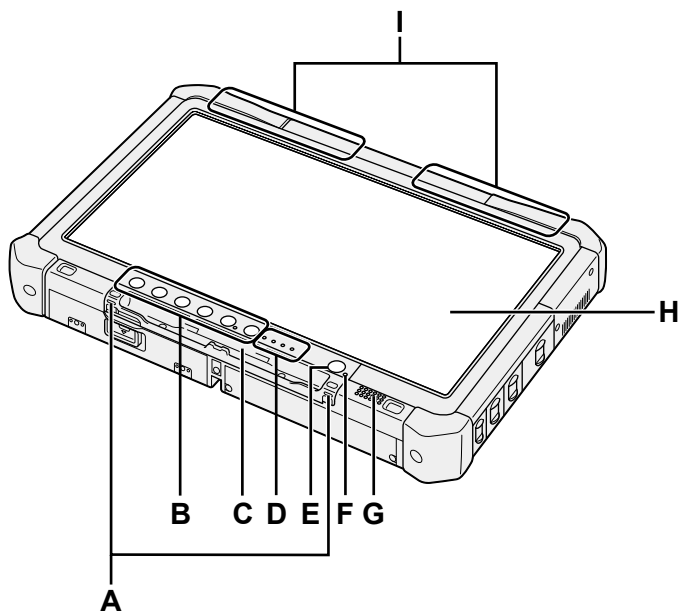
スタート画面で [Manual Selector] のタイルをタッチし、ご覧になりたいマニュアルを選択して [開く] をタッチする。

Windows 7

デスクトップ上の [Manual Selector] をダブルタッチし、ご覧になりたいマニュアルを選択して [開く] をタッチする。

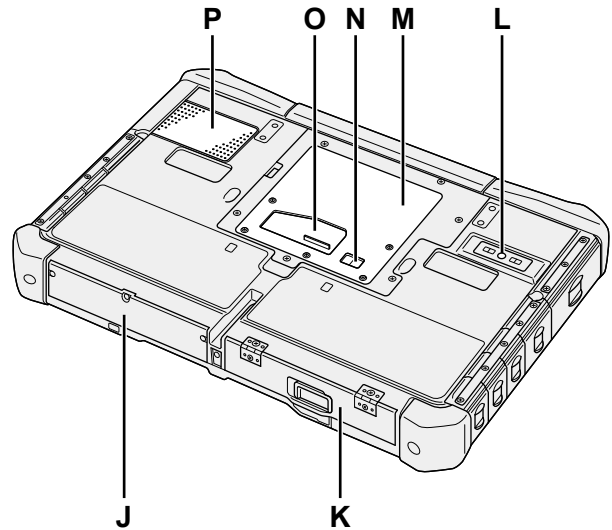
各部の名称と働き

前面



- A: ペン用ケーブルフック**
モデルによっては、ペン用ケーブルフックがありません。
- B: タブレットボタン**
→ 『Reference Manual』 「Tablet Buttons」
- C: ペンホルダー**
- D: 状態表示ランプ**
 - 🔋: バッテリー状態表示ランプ
→ 『Reference Manual』 「Battery Power」
 - 🔌: 無線切り替えスイッチ状態表示ランプ
無線機能が使用できる状態のとき点灯します。無線機能のオン/オフ状態を示すものではありません。
→ 『Reference Manual』 「Wireless LAN」 「Bluetooth」 「Wireless WAN」 「Disabling/Enabling Wireless Communication」
 - 📀: ドライブ状態表示ランプ
 - 📄: SDメモリーカード状態表示ランプ
(点滅: アクセス中)
→ 『Reference Manual』 「SD Memory Card」
- E: 電源スイッチ**
- F: 電源状態表示ランプ**
(消灯: 電源オフまたは休止状態、緑点灯: 電源オン、緑点滅: スリープ状態、緑高速点灯: 低温のため電源オン不可またはレジューム不可)
- G: スピーカー**
→ 『Reference Manual』 「Dashboard for Panasonic PC」
- H: LCD**
→ 『Reference Manual』 「Screen Input Operation」

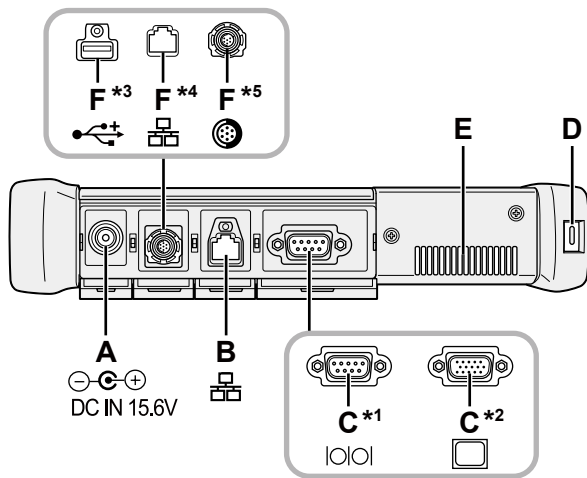
底面と後面



- I: Bluetooth アンテナ**
<Bluetooth 内蔵モデルのみ>
→ 『Reference Manual』 「Bluetooth」
- ワイヤレス WAN アンテナ**
<ワイヤレス WAN 内蔵モデルのみ>
→ 『Reference Manual』 「Wireless WAN」
- 無線 LAN アンテナ**
<無線 LAN 内蔵モデルのみ>
→ 『Reference Manual』 「Wireless LAN」
- J: ハードディスクドライブ**
- K: バッテリーパック**
- L: リアカメラ**
<リアカメラ内蔵モデルのみ>
→ 『Reference Manual』 「Camera」
- M: RAM モジュールスロット**
→ 『Reference Manual』 「RAM Module」
- N: 外部アンテナコネクタ**
- O: 拡張バスコネクタ**
→ 『Reference Manual』 「Cradle」
- P: 通風孔 (吸気)**

右側面

(イラスト中、「F」で示されるコネクタなどはすべてオプションです。)



A: 電源端子

B: LAN コネクタ

→ 『Reference Manual』 「LAN」

C: シリアルコネクタ^{*1} / 外部ディスプレイコネクタ (VGA)^{*2}

^{*1} <シリアルコネクタ内蔵モデルのみ>

^{*2} <外部ディスプレイコネクタ (VGA) 内蔵モデルのみ>

→ 『Reference Manual』 「External Display」

D: セキュリティロック

Kensington 社製のセキュリティ用ケーブルを接続することができます。

詳しくは、ケーブルに付属の取扱説明書をご覧ください。

セキュリティロックおよびセキュリティケーブルは盗難を予防するもので、万一発生した盗難事故による被害については責任を負いかねます。

E: 通風孔 (排気)

F: 第4USBポート (USB2.0)^{*3} / 第2LANコネクタ^{*4} / ラグド USB2.0ポート^{*5}

^{*3} <第4USBポート (USB2.0) 内蔵モデルのみ>

→ 『Reference Manual』 「USB Devices」

^{*4} <第2LANコネクタ内蔵モデルのみ>

→ 『Reference Manual』 「LAN」

^{*5} <ラグド USB2.0ポート内蔵モデルのみ>

→ 『Reference Manual』 「USB Devices」

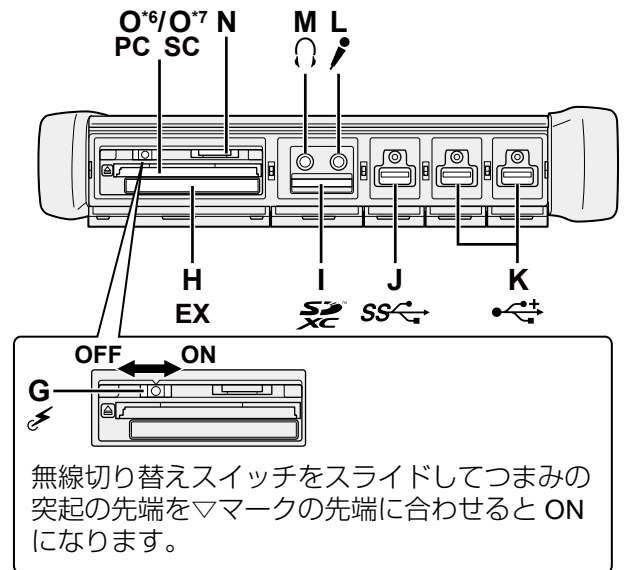
G: 無線切り替えスイッチ

→ 『Reference Manual』 「Disabling / Enabling Wireless Communication」

H: エクスプレスコードスロット

→ 『Reference Manual』 「PC Card / ExpressCard」

左側面



I: SDメモリーカードスロット

→ 『Reference Manual』 「SD Memory Card」

J: USB 3.0 ポート

→ 『Reference Manual』 「USB Devices」

K: USB 2.0 ポート

→ 『Reference Manual』 「USB Devices」

L: マイク入力端子

コンデンサー型マイクロホンを使用できます。それ以外を使用すると、音の入力ができなかったり、故障の原因になったりする場合があります。

M: オーディオ出力端子

市販のヘッドホン、アンプ付きスピーカーなどを接続することができます。接続すると、内蔵スピーカーからの音は出なくなります。

N: SIM カードスロット

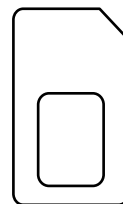
<ワイヤレス WAN 内蔵モデルのみ>

接触面を下に、切り欠き部を奥側にして、SIMカードを挿入します。

→ 『Reference Manual』 「Wireless WAN」

お願い

- ドコモ UIM カード (標準サイズ、15 mm × 25 mm) をご使用ください。



O: PC カードスロット^{*6} / スマートカードスロット^{*7}

^{*6} <PC カードスロット内蔵モデルのみ>

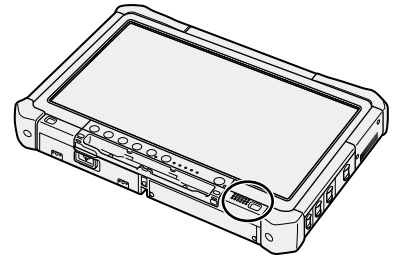
→ 『Reference Manual』 「PC Card / ExpressCard」

^{*7} <スマートカードスロット内蔵モデルのみ>

→ 『Reference Manual』 「Smart Card」

各部の名称と働き

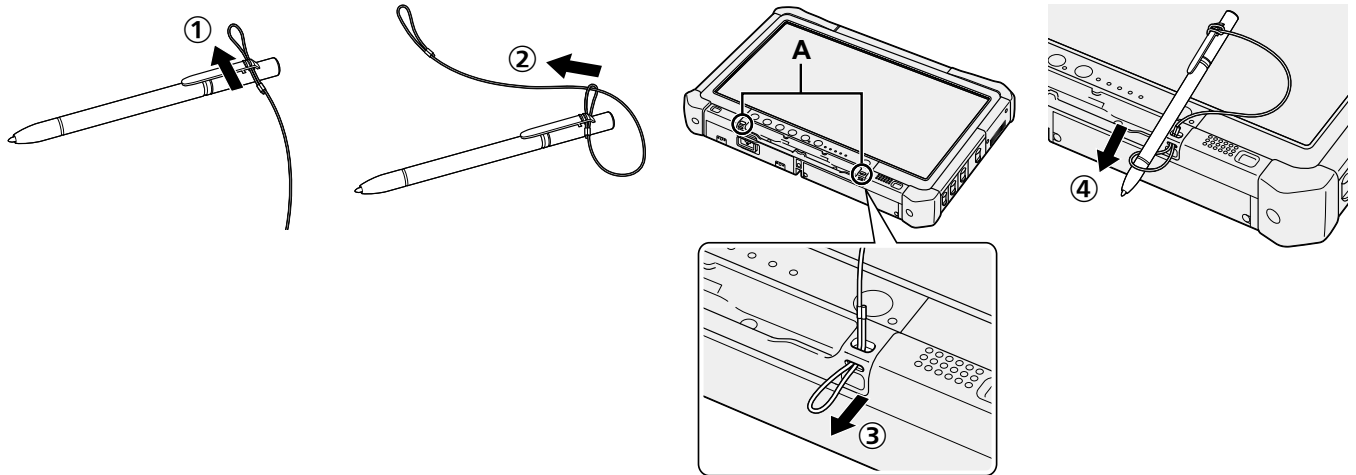
本機には、右のイラストの○で囲んだ部分に、磁石および磁気を帯びた部品が使用されています。これらの部分に、金属や磁気メディアを接触させないようにしてください。



■ スタイラスペンを取り付ける <ペン用ケーブル付属モデルのみ>

付属のスタイラスペンの紛失を防ぐため、ペン用ケーブルを使ってスタイラスペンをパソコンに取り付けてください。取り付け用の穴（A）は2つあります。

- ① ペン用ケーブルの一方の輪をスタイラスペンの穴に通す。
- ② もう一方の輪を、最初の輪に通す。
- ③ スタイラスペンと反対側の輪をパソコンの穴（A）に通す。
- ④ スタイラスペンを、その輪に通す。

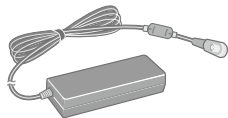


はじめて使うとき

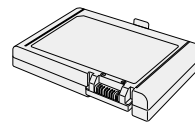
■ 準備

① 付属品を確認する。
万一足りない場合、または購入したものと異なる場合は、ご相談窓口にお確かめください (→30 ページ)。

- AC アダプター1
- 電源コード^{*1} (2 ピンタイプ) ...1
- バッテリーパック1

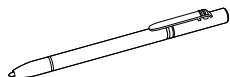
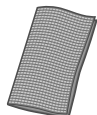


品番 CF-AA5713A



品番 CF-VZSU73U / CF-VZSU73SP

- 専用布1
- スタイラスペン1
- ペン用ケーブル1



モデルによっては、別の種類のスタイラスペンが付属される場合があります。

モデルによっては、ペン用ケーブルが付属しない場合、あるいは別の種類のペン用ケーブルが付属される場合があります。

(→ 『Reference Manual』 「Screen Input Operation」)

- 安全上のご注意 / 法規情報1
- モデルによっては、下記のものが付属される場合があります。
『取扱説明書』 (CD-ROM)1

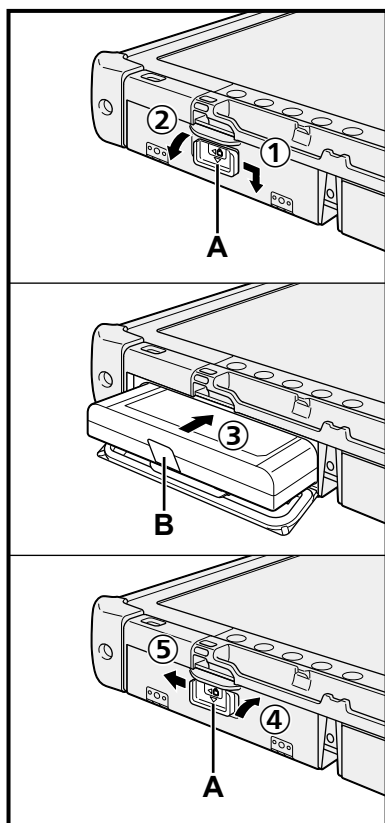
^{*1} 付属の電源コードは、CF-AA5713A 以外の製品等に転用しないでください。

28-J-1

必ず接地接続を行ってください。
接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

31-J-2

② パソコン本体の包装袋のシールをはがす前に、ソフトウェア使用許諾書の内容を確認する (→25 ページ)



■ バッテリーパックを取り付ける

- ① ラッチ (A) を矢印の方向にスライドする。
- ② カバーを開ける。
- ③ スロットの奥までしっかりとバッテリーパックを挿入する。
- ④ カチッと音がするまでカバーを閉じる。
- ⑤ ラッチ (A) を矢印の方向にスライドして、カバーをロックする。

■ バッテリーパックを取り外すには

上記の手順 ③ で、バッテリーパックのタブ (B) を持って引き抜きます。

お願い

- ラッチが正しくロックされていることを確認してください。ロックされていない状態でパソコンを持ち運ぶと、バッテリーパックが落ちるおそれがあります。

お知らせ

- 電源が切れている状態でも電力を消費します。満充電のバッテリーの残量がなくなるまでの期間は次のとおりです。
 - 電源オフ時：約 9 週間
 - スリープ状態：約 4 日
 - 休止状態：約 8 日
- AC アダプターをパソコンに接続していないときは、AC アダプターを電源コンセントからも外してください。AC アダプターをコンセントに接続したままにしておくと、それだけで電力を消費します。

はじめて使うとき

お使いになる前に

1 バッテリーパックを取り付ける。(→7 ページ)

- バッテリーパックとパソコンのコネクター部には触れないでください。コネクターが汚れたり損傷したりすると、接触が悪くなり、バッテリーやパソコンが正しく動作しないことがあります。
- ご使用時は、必ずカバーを開めてください。

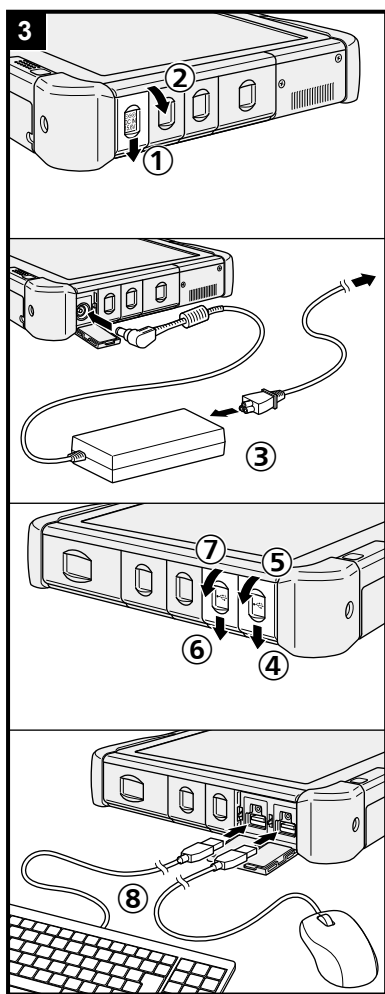
2 スタイラスペンを取り付ける。(→6 ページ)

3 パソコンを電源に接続し、外付けキーボードとマウスをパソコンの USB ポートに接続する。


- ① ラッチを矢印の方向にスライドする。
- ② カバーを開ける。
- ③ AC アダプターを接続する。
自動的にバッテリーの充電が始まります。
- ④ いずれかの USB ポートのラッチを矢印の方向にスライドする。
- ⑤ カバーを開ける。
- ⑥ もうひとつの USB ポートのラッチを矢印の方向にスライドする。
- ⑦ カバーを開ける。
- ⑧ 外付けキーボードとマウスを USB ポートに接続する。

お願い

- 「はじめて使うとき」の作業が完了するまで、AC アダプターを取り外したり、無線切り替えスイッチを入/切したりしないでください。
- 初めて使うときは、バッテリーパック、AC アダプター、外付けキーボードとマウス以外の機器（有線 LAN ケーブル含む）を接続しないでください。

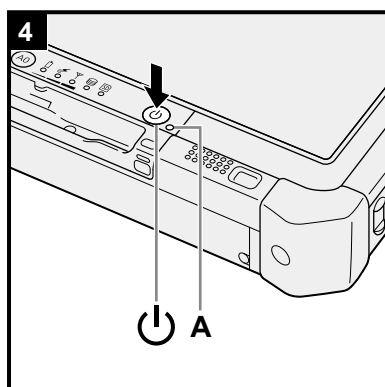


4 パソコンの電源を入れる。

- ① 無線切り替えスイッチ (→5 ページ) が OFF になっていることを確認する。
- ② 電源スイッチ  を押し続け、電源状態表示ランプ (A) が点灯してから離す。

お願い

- 電源スイッチを連続して繰り返し入/切しないでください。
- 電源スイッチを 4 秒以上押し続けると、パソコンが強制終了します。
- 「はじめて使うとき」の作業が完了するまで、セットアップユーティリティの工場出荷時の設定は変えないでください。



Windows 7

5 言語と OS (32 ビットまたは 64 ビット) を選ぶ。

お願い

- 一度選んだ言語は変更できません。別の言語に変更するには、Windows を再インストールする必要があります。

お知らせ

- タブレットボタンを使って操作できます。画面に表示される指示に従ってください。

- ① 言語と OS (32bit または 64bit) を選び、[OK] をクリックする。
確認メッセージで [OK] をクリックすると言語の設定が始まります。
確認メッセージで [Cancel] をクリックすると「Select Language」画面に戻ります。
言語と OS の設定は、約 15 分かかります。
- ② 終了画面が表示されたら、[OK] をクリックしてパソコンをオフにする。

6 Windows をセットアップする。


Windows 8.1

言語を選択し、[次へ] をタッチする。


Windows 7

パソコンの電源を入れる。

画面の指示にしたがって操作を行う。


- パソコンは、何度か再起動を繰り返します。その間、タッチパネルや外付けキーボード、マウスに触れずドライブ状態表示ランプ  が消えるまでお待ちください。
- 電源を入れた後 Windows のセットアップ画面が表示されるまでの間、画面が真っ黒になったり、カーソルだけが表示された状態がしばらく続いたりしますが、故障ではありません。そのままお待ちください。
- Windows のセットアップ時、カーソルの移動やボタンなどの選択 (クリック) には、タッチパネルやマウスを使ってください。
- Windows のセットアップは **Windows 8.1** 約 5 分 / **Windows 7** 約 20 分かかります。画面のメッセージを確認してから、次の手順に進んでください。
- 無線通信の設定は、Windows セットアップが終了してから行うことができます。
Windows 8.1 「オンラインに接続」の画面では [この手順をスキップする] をクリックしてください。
Windows 7 「ワイヤレスネットワークの接続」の画面は表示されない場合があります。
- **Windows 8.1** 日付や時刻、タイムゾーンを確認してください。

お願い

- ドライブ状態表示ランプ  が消えるまでお待ちください。
- ユーザー名、パスワード、背景 (壁紙)、セキュリティ設定は、Windows のセットアップ後に変更できます。
- コンピューター名には、0 ~ 9 の数字、A ~ Z、a ~ z のアルファベットおよびハイフン (-) を使ってください。「いくつかの文字が有効ではありません。」と表示されたときは、コンピューター名に上記以外の文字を使っていないか確認してください。上記以外の文字は使っていないくてもこの表示が現れるときは、キー入力を英語 ([EN]) にして入力してください。
- ユーザー名とパスワードに CON、PRN、AUX、CLOCK\$, NUL、COM1 ~ COM9、LPT1 ~ LPT9、@、全角文字 (例えば、漢字、ひらがな、全角カタカナ、全角英数、全角スペースなど)、半角スペースを使用しないでください。特に「@」を含んだユーザー名を設定すると、パスワードを設定していても画面でパスワードの入力が求められます。空白で **Windows 8.1** サインイン / **Windows 7** ログオンしようとしても「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、**Windows 8.1** サインイン / **Windows 7** ログオンできなくなります。
(→ 22 ページ)


- 最初にログオンしたユーザーの壁紙は、「6 Windows をセットアップする」の手順で設定されています。
パソコンを明るい場所で使うときは、壁紙を白紙に設定すると画面が見やすくなります。
 - ① デスクトップを右クリックして、[個人設定]-[デスクトップの背景]をクリックする。
 - ② [画像の場所]で[単色]を選ぶ。
 - ③ 白の壁紙を選び、[変更の保存]をクリックする。
- キーボードは正しく設定してください。正しく設定しないと、キーボードからの入力ができなくなることがあります。

7 リカバリーディスクを作成する。

リカバリーディスクの作成を希望される場合は、Windows が起動したら、リカバリーディスクを作成する。(→  『Reference Manual』 「Recovery Disc Creation Utility」)

お知らせ

● PC 情報ビューアー

本機では、ハードディスクドライブの管理情報などがハードディスク内に定期的に記録されます。記録されるデータ量は、1回あたり最大 1024 バイトです。これらの情報は、万が一ハードディスクが故障したときの原因を推定するためにのみ使用するもので、本情報をネットワーク経由で外部に発信したり、目的以外に使用したりすることはありません。この機能を無効にするには、PC 情報ビューアーの [ハードディスク使用状況] の [管理情報の履歴を自動的に記録する機能を無効にする] のチェックボックスにチェックマークを付けて [OK] をクリックしてください。以降は画面の指示に従ってください。(→  『Reference Manual』 「Checking the Computer's Usage Status」)

● Windows 8.1

工場出荷時の設定ではデスクトップ画面に韓国語のショートカットが表示されることがあります。必要に応じて削除してください。


● Windows 7

ハードディスク内のリカバリー領域を削除した場合、リカバリーディスクは作成できません。

■ 無線機能を使う前に

① 無線切り替えスイッチを ON にスライドする。

Windows 8.1

② チャームを表示し、 - [PC 設定の変更] - [ネットワーク] - [機内モード] をタッチする。
[機内モード] をオフにし、以下の設定を行う。
[Wi-Fi] を [オン] にする (無線 LAN)。
[モバイルブロードバンド] を [オン] にする (ワイヤレス WAN)。
[GPS] を [オン] にする (ワイヤレス WAN)。
[Bluetooth] を [オン] にする (Bluetooth)。

■ パーティションを変更する

1つのハードディスクに複数のパーティションを作成することで、1つのハードディスクを複数のディスクのように扱うことができます。工場出荷時、データの保存などに使用できるパーティションは1つです。

① Windows 8.1

1. スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の [PC] を長押しする。
2. アプリバーの [コンピューターの管理] をタッチする。

Windows 7

- (スタート) をタッチし、[コンピューター] を長押しして、[管理] をタッチする。
- 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントの Windows パスワードを入力します。

- ② [ディスクの管理] をタッチする。
- ③ Windows が使用しているパーティション（工場出荷時は C ドライブ）を長押しし、[ボリュームの縮小] をタッチする。
 - パーティションのサイズなどはモデルによって異なります。
- ④ [縮小する領域のサイズ] を入力し、[縮小] をタッチする。
 - 画面に表示されているサイズよりも大きなサイズには指定できません。
 - 再インストール (→16 ページ) する際に [OS 関連のパーティションに再インストールする] を選択するためには、[縮小後の合計サイズ] が 70 GB 以上になるように設定する必要があります。
- ⑤ [未割り当て] 領域を長押しし、[新しいシンプル ボリューム] をタッチする。
 - [未割り当て] 領域は手順④で縮小した領域です。
- ⑥ 画面の指示に従って操作を行い、[完了] をクリックする。
 - 画面にフォーマットの進行が表示されますので、終了するまでお待ちください。

お知らせ

- [未割り当て] 領域が残っている場合は手順⑤から、Windows の領域にまだ余裕がある場合は手順③からの操作を行うことで、新しいパーティションを追加できます。
- パーティションを削除するには、手順③の画面で削除するパーティションを長押しし、[ボリュームの削除] をタッチしてください。



■ Windows 8.1 言語を選択する

以下の手順で初回起動時に選択した以外の言語に切り替えることができます。


- ① スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の [コントロールパネル] をタッチする。
- ② [時計、言語、および地域] - [言語] - [言語の追加] をタッチする。
- ③ 言語を選択し、[追加] をタッチする。
言語によっては複数の選択肢が表示されます。[開く] をタッチして、言語を選択してください。
- ④ 切り替えたい言語を選択し、[オプション] をタッチする。
- ⑤ [この言語を第一言語にする] をタッチする。
- ⑥ [今すぐログオフする] をタッチする。
- ⑦ サインインする。

起動する / シャットダウンする

起動する

電源スイッチ  (→ 4 ページ) を押し続け、電源状態表示ランプ  (→ 4 ページ) が点灯したら手を離します。

お願い

- 電源スイッチを連続して押さないでください。
- 電源スイッチを 4 秒以上押すと、パソコンが強制終了します。
- 電源を切った後、再び電源を入れるまでは、10 秒以上お待ちください。
- ドライブ状態表示ランプ  が消灯するまで、次の操作は行わないでください。
 - AC アダプターを抜き挿しする
 - 電源スイッチを操作する
 - タブレットボタン、画面、外付けマウスに触れる
 - 無線切り替えスイッチを操作する

シャットダウンする

① パソコンをシャットダウンします。


Windows 8.1

1. チャームを表示し、 をタッチする。
2. [電源] - [シャットダウン] をタッチする。

Windows 7

- ① (スタート) - [シャットダウン] をタッチする。

お知らせ


- **Windows 8.1** パソコンの電源を完全に切るには、以下の手順で行ってください。
 - ① チャームを表示し、 - [PC 設定の変更] - [保守と管理] - [回復] をタッチする。
 - ② 「PC の起動をカスタマイズする」の [今すぐ再起動する] をタッチする。
 - ③ [PC の電源を切る] をタッチする。

起動 / シャットダウンするとき

- 次の操作は行わないでください。
 - AC アダプターを抜き挿しする
 - 電源スイッチを操作する
 - タブレットボタン、画面、外付けマウスに触れる
 - 無線切り替えスイッチを操作する

お知らせ

- 電力の消費を抑えるために、工場出荷時には次のように設定されています。
 - 何の操作もせずに LCD の画面が自動的にオフになるまで：
 - 10 分 (AC アダプター接続時)
 - 5 分 (バッテリー駆動時)
 - 何の操作もせずにパソコンが自動的にスリープ状態¹⁾になるまで：
 - 20 分 (AC アダプター接続時)
 - 15 分 (バッテリー駆動時)

¹⁾ スリープ状態からのリジュームについては、→  『Reference Manual』 「Sleep or Hibernation Functions」をご覧ください。

取り扱いとお手入れ

操作環境について

- 平らで衝撃、振動、落下のおそれがない安定した場所に置いてください。また、立てて置かないでください。倒れて本体に強い衝撃が加わると、誤動作や故障の原因になります。
 - 適切な温度範囲： 操作時：-10℃～50℃ (IEC60068-2-1、2)^{*1}
保管時：-20℃～60℃
 - 適切な湿度範囲： 操作時：30% RH～80% RH (結露なきこと)
保管時：30% RH～90% RH (結露なきこと)
- 上記の範囲であっても、低温、高温、高湿度など極端に偏った環境で長時間使い続けたり、本機の近くでの喫煙や、油を使用する場所、ほこりの多い場所でのご使用は、製品の劣化により製品寿命が短くなるおそれがあります。
- ^{*1} 高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れないでください。(→安全上のご注意/法規情報)
0℃以下の場所でパソコンがぬれていると、凍結による故障の原因になることがあります。0℃以下の場合は十分に乾燥させてください。
- パソコンが損傷するおそれがあるため、次の場所には置かないでください。
 - ・電気製品の近く。画像が乱れたり、雑音が起きたりすることがあります。
 - ・極端に高温または低温のところ。
 - 操作中は、パソコンの温度が上昇しますので、熱に弱いものを近くに置かないでください。

取り扱い上のご注意

本機は、ディスプレイやハードディスクへの衝撃が小さく抑えられるよう設計されていますが、衝撃による故障は保証しかねます。取り扱いには十分注意してください。

- パソコンを持ち運ぶとき
 - ・パソコンの電源を切ってください。
 - ・外部装置、ケーブル、カード、その他本体から突き出るものをすべて外し、コネクタのカバーを閉じてください。
 - ・落としたり、硬いものにぶつけないでください。
 - ・ディスプレイ部分を持って運ばないでください。
- 航空機利用時には次のことを守ってください。
 - **Windows 8.1** 機内モードをオンに設定してください。
 - ・パソコンやディスクなどは、手荷物として持ち込んでください。
 - ・航空機内の使用は、航空会社の指示に従ってください。
- 予備のバッテリーパックを持ち運ぶときは、コネクタ保護のためビニール袋などに入れてください。
- 付属のペン以外でタッチパネルに触れないでください。タッチパネルの上に物を置いたり、跡が付くような先のとがったものや硬いもの(つめ、鉛筆、ボールペンなど)で強く押しつけないでください。
- 画面にほこりや油などの汚れが付着したときは、付属のペンを使わないでください。画面やペンに異物が付着していると、画面に傷を付けたり、ペンの操作ができなくなったりすることがあります。
- 付属のペンは、画面操作以外の用途に使わないでください。別の用途に使うと、ペンが損傷したり、画面に傷を付けたりすることがあります。

■ 周辺機器を使用する場合

パソコン本体、周辺機器、ケーブルなどの故障を防ぐため、下記および『Reference Manual』の記載事項をお守りください。また、周辺機器の取扱説明書をよくお読みください。

- パソコンの仕様に合った周辺機器を使用してください。
- コネクタの形状、向きに注意して正しく接続してください。
- 接続しにくい場合は、無理に押し込まず、コネクタの形状、向き、ピンの並び方などを確認してください。
- ネジで固定する場合は、しっかり締めてください。
- パソコンを持ち運ぶときは、ケーブルを外してください。ケーブルは無理に引っ張らないでください。

■ バッテリーの補正について

<Windows を終了してからバッテリー残量表示補正を実行する場合>

- バッテリー容量が大きいいため、補正に長い時間がかかることがありますが、故障ではありません。
 - ・満充電になるまで： 約 2.0 時間 (標準モード^{*1})
約 3.5 時間 (高温モード^{*2})
 - ・放電しきるまで： 約 3.0 ～ 4.5 時間 (標準モード^{*1})
約 2.0 ～ 4.0 時間 (高温モード^{*2})

^{*1} 標準モードとはセットアップユーティリティの [環境] が [標準モード] の場合のこと。

^{*2} 高温モードとはセットアップユーティリティの [環境] が [高温モード] の場合のこと。

Windows を終了せずにバッテリー残量表示補正を行う場合は、満充電にかかる時間、完全放電にかかる時間とも、上記より長くなる場合があります。

■ PC-Diagnostic Utility

外付けキーボードとマウスを接続せずに PC-Diagnostic Utility を起動した場合は、電源スイッチを押し続けて電源を切ってください。そして、外付けキーボードとマウスを接続してから再度 PC-Diagnostic Utility を起動してください。

取り扱いとお手入れ

お手入れ

ディスプレイのお手入れ

付属の専用布をお使いください。(→  『Reference Manual』 「Screen Input Operation」)

< ディスプレイ以外のお手入れ >

ガーゼなどの柔らかく乾いた布でふいてください。洗剤を使うときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸し、固く絞ってください。


お願い

- ベンジンやシンナー、消毒用アルコールなどは使わないでください。塗装がはげるなど、塗装面に影響を与える場合があります。また、市販のクリーナーや化粧品の中にも、塗装面に影響を与える成分が含まれている場合があります。
- 水や洗剤を直接かけたり、スプレーで噴きかけたりしないでください。液体がパソコンの内部に入ると、誤動作や故障の原因になります。

無線 LAN / Bluetooth ご使用時のセキュリティについて

< 無線 LAN / Bluetooth 内蔵モデルのみ >

工場出荷時、無線 LAN / Bluetooth のセキュリティに関する設定は行われていません。

無線 LAN / Bluetooth をご使用になる前に、必ず無線 LAN / Bluetooth のセキュリティに関する設定を行ってください。(→  『Reference Manual』 「Wireless LAN」、お使いの無線 LAN アクセスポイントの説明書)

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに電波を利用してパソコンと無線 LAN アクセスポイント（別売り）との間で情報のやりとりを行います。このため、電波の届く範囲であればネットワーク接続が可能であるという利点があります。

その反面、ある範囲であれば障害物（壁等）を越えて電波が届くため、セキュリティに関する設定を行っていないと、次のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、次のような通信内容を盗み見る可能性があります。
 - ID やパスワード
 - クレジットカード番号等の個人情報
 - メール内容
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のパソコンやネットワークへアクセスし、次のようなことを行う可能性があります。
 - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）

本機の無線 LAN 機能や無線 LAN アクセスポイントには、これらの問題に対応するためのセキュリティに関する設定が用意されています。本機では、使用する無線 LAN アクセスポイントにあわせて設定をする必要があるため、お買い上げ時にはセキュリティに関する設定は行われていません。無線 LAN をご使用になる前に、必ず無線 LAN のセキュリティに関する設定を行ってください。

無線 LAN / Bluetooth のセキュリティに関する設定を行って使用することで、問題が発生する可能性は少なくなります。無線 LAN / Bluetooth の仕様上、特殊な方法で通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする場合があります。ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティに関する設定を行わないで使用した場合の問題を十分に理解したうえで、お客さまご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。お客さまご自身で対処できない場合は、お客様ご相談センターにご相談ください。

パソコンの廃棄・譲渡時におけるハードディスク内のデータ消去について


データ流出のトラブルを回避するためにはハードディスク内に記録されたすべてのデータを、**お客様の責任において消去することが非常に重要です。**

最近、パソコンは、オフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきています。これらのパソコンの中にあるハードディスクという記憶装置に、お客様の重要なデータが記録されています。したがって、そのパソコンを廃棄または譲渡するときには、これらの重要なデータを消去することが必要です。ところが、このハードディスク内に記録されたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。「データを消去する」という場合、一般には次のような操作を行います。

- 「削除」操作を行う
- データを「ごみ箱」に捨てる
- 「ごみ箱を空にする」機能を使ってデータを消す
- ソフトウェアで初期化（フォーマット）する
- 再インストールをして、工場出荷状態に戻す

しかし、これらの操作を行っても、ハードディスク内に記録されたファイルの管理情報が変更されてデータを読み出す処理ができなくなるだけで、本来のデータは残っているという状態にあります。

したがって、データ回復のための特殊なソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読み取ることが可能な場合があります。このため、悪意のある人によって、このパソコンのハードディスク内の重要なデータが読み取られ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

消去するためには、専用ソフトウェアあるいはサービス（ともに有償）を利用するか、ハードディスク内のデータを金づちや強い磁気によって物理的・磁氣的に破壊して、読めなくすることを推奨します。（→ 『Reference Manual』「Hard Disk Data Erase Utility」）

ハードディスク内にお客様がインストールした市販のソフトウェアを削除せずに本機を譲渡すると、そのソフトウェアのライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますので、ご注意ください。

インストールする

ソフトウェア (OS) をインストールすると、パソコンは工場出荷時の状態に戻ります。重要なデータは、再インストール前に、他のメディアまたは外部ハードディスクにバックアップを取っておいてください。


お願い

● ハードディスク内の修復用領域は絶対に削除しないでください。

修復用領域は以下の手順で確認してください。

① **Windows 8.1**

1. スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の [PC] をタッチする。
2. アプリバーの [コンピューターの管理] をタッチする。

Windows 7  (スタート) をタッチし、[コンピューター] を長押しして、[管理] をタッチする。

- ・ 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントの Windows パスワードを入力します。


② [ディスクの管理] をタッチする。

■ **Windows 8.1** 「すべてを削除して Windows を再インストールする」を使う

● 準備

- ・ 外付けキーボードとマウスを取り付けてください。
- ・ すべての周辺機器を取り外してください。
- ・ ACアダプターを接続し、操作が完了するまで取り外さないでください。

1 「すべてを削除して Windows を再インストールする」を実行する。

- ① チャームを表示し、 - [PC 設定の変更] - [保守と管理] - [回復] をタッチする。
- ② 「すべてを削除して Windows を再インストールする」の下の [開始する] をタッチする。
- ③ 以下のいずれかの方法を選択する。

- ・ ファイルの削除のみ行う

Windows の再インストールを短時間で終わることができます (約 20 分)。

- ・ ドライブを完全にクリーンアップする

クリーンアップすることで、削除したファイルは簡単には回復できなくなるためセキュリティは高まりますが、処理時間が長くなります (約 140 分)。

画面の指示に従って操作してください。終了後、パソコンが再起動します。

- ・ パソコンの電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。Windows が起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

2 「はじめて使うとき」の手順 6 (⇒ 9 ページ) を実行する。

3 Windows Update を行う。

4 <TPM 搭載モデルのみ> TPM をクリアする。

- ① スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の [ファイル名を指定して実行] をタッチする。
- ② [名前] 欄に「tpm.msc」と入力して [OK] をタッチする。
- ③ 「コンピューターのトラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) の管理」画面が表示されるので、右の「操作」の下の [TPM をクリア] をタッチする。
- ④ 「TPM セキュリティハードウェアをクリアします」の画面で、画面の指示に従い [再起動] をタッチする。
- ⑤ 再起動後、「TPM を次の状態に変更する要求がありました・・・」が表示されたら、**F12** を押す。
- ⑥ デスクトップ画面に移動し、「TPM の準備ができました」が表示されているのを確認し、「閉じる」をタッチする。

■ ハードディスクリカバリー機能を使う

お買い上げ時にインストールされた OS (Windows 8.1 または Windows 7) を再インストールすることができます。


● 準備

- ・ 外付けキーボードとマウスを取り付けてください。
- ・ すべての周辺機器を取り外してください。
- ・ ACアダプターを接続し、操作が完了するまで取り外さないでください。

Windows 8.1 「すべてを削除して Windows を再インストールする」での再インストールがうまくいかない場合、次の手順を実行してください。



1 セットアップユーティリティを起動する。

Windows 8.1


- ① チャームを表示し、 - [PC設定の変更] - [保守と管理] - [回復]をタッチする。
- ② 「PCの起動をカスタマイズする」の[今すぐ再起動する]をタッチする。
- ③ [トラブルシューティング] - [詳細オプション] - [UEFIファームウェアの設定] - [再起動]をタッチする。

Windows 7

パソコンの電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に画面左上に表示される [Click here for Setup] をタッチする。

- ・ [Panasonic] 起動画面が表示されない場合は、パソコンが起動し始めたらすぐに  を数回押し、セットアップユーティリティを起動させてください。
- ・ パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して  を押してください。

2 セットアップユーティリティのすべての項目をメモし、**F9**を押す。


確認のメッセージが表示されたら [はい] を選び、 を押してください。

3 [UEFI 起動] の設定を確認する。

Windows 8.1 をお使いの場合：[有効]

Windows 7 をお使いの場合：[無効]


4 **F10**を押す。

確認のメッセージが表示されたら [はい] を選び、 を押してください。

セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

5 「Panasonic」起動画面が表示されている間に、**F2**または **Del**を押す。

セットアップユーティリティが起動します。

- ・ パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して  を押してください。

6 「終了」メニューに移動し、[Recovery Partition] を選び、を押す。

7 Windows 8.1

[次へ] をクリックし、[はい] をクリックする。

Windows 7

[Windows を再インストールする。] をクリックして選び、[次へ] をクリックする。

8 「使用許諾契約書」の画面が表示されたら、[はい、上記の条文中に同意します。処理を続けます。] をクリックして選び、[次へ] をクリックする。

9 [次へ] をクリックする。

オプションが表示されたら、選んで [次へ] をクリックしてください。


- ・ 工場出荷時の設定にする場合（修復用領域以外のパーティションは1つ）
[内蔵ディスクを工場出荷状態に戻す。]
- ・ パーティション構成を変更せず、OSのパーティションにWindowsを再インストールする場合
[OS 関連のパーティションに再インストールする]¹⁾

¹⁾ 修復用領域とWindowsで使える領域にWindowsをインストールできない場合は表示されません。

10 Windows 7 確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックする。

11 Windows 7 言語とシステムタイプ (32ビットまたは64ビット) を選択し、[OK] をクリックする。

確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックする。

リカバリー手順をキャンセルする場合は [CANCEL] をクリックし、画面右上の  をクリックする。


12 確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックする。

インストールが始まります（約20分かかります）。

- ・ パソコンの電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

13 終了のメッセージが表示されたら [OK] をクリックして電源を切る。

14 パソコンの電源を入れる。

- ・ パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して  を押してください。

15 「はじめて使うとき」の手順6 (➡9 ページ) を実行する。

16 セットアップユーティリティを起動し、必要に応じて設定を変更する。

インストールする

17 Windows Updateを行う。

18 **Windows 8.1** <TPM搭載モデルのみ>TPMをクリアする。(➡16 ページ)

■ リカバリーディスクを使う

以下の場合にはリカバリーディスクを使用してインストールしてください。

- 修復用領域が壊れたり、ハードディスクからの再インストールができなくなったりした場合
- インストールが完了しない場合
- **Windows 7** <Windows 7 ダウングレードモデルのみ>
OSをWindows 7からWindows 8.1、またはその逆に変更する場合

お知らせ

● **Windows 7** 使用するOSを32ビットから64ビット、またはその逆に切り替える場合は、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールしてください。


● 準備

- 次のものを準備してください。
 - ・ リカバリーディスク (📀『Reference Manual』『Recovery Disc Creation Utility』)
 - ・ DVD ドライブ
- 外付けキーボードとマウスを取り付けてください。
- すべての周辺機器を取り外してください。
- ACアダプターを接続し、操作が完了するまで取り外さないでください。

1 DVDドライブをUSBポートに接続する。


2 セットアップユーティリティを起動する。

Windows 8.1


- ① チャームを表示し、 - [PC設定の変更] - [保守と管理] - [回復]をタッチする。
- ② 「PCの起動をカスタマイズする」の[今すぐ再起動する]をタッチする。
- ③ [トラブルシューティング] - [詳細オプション] - [UEFIファームウェアの設定] - [再起動]をタッチする。

Windows 7

パソコンの電源を入れて、「Panasonic」起動画面が表示されている間に、画面左上に表示される[Click here for Setup]をタッチする。

[Panasonic] 起動画面が表示されない場合は、パソコンが起動し始めたらすぐに  を数回押し、セットアップユーティリティを起動させてください。

3 セットアップユーティリティのすべての項目をメモし、**F9**を押す。

確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、 を押してください。


4 [UEFI 起動] の設定を確認する。

Windows 8.1のリカバリーディスクを使用する場合：「有効」

Windows 7のリカバリーディスクを使用する場合：「無効」


5 リカバリーディスクをDVDドライブにセットする。


6 **F10**を押す。

確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、 を押してください。

7 「Panasonic」起動画面が表示されている間に、**F2**または **Del**を押す。

セットアップユーティリティが起動します。

・パスワードを設定している場合は、スーパーバイザーパスワードを入力して  を押してください。

8 「終了」メニューを選び、「デバイスを指定して起動」で接続したDVDドライブを選び、 を押す。

パソコンが再起動します。

9 [Windowsを再インストールする。]をクリックして選び、[次へ]をクリックする。

10 **Windows 8.1** 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックする。

11 「使用許諾契約書」の画面が表示されたら、[はい、上記の条文中に同意します。処理を続けます。]をクリックして選び、[次へ]をクリックする。

12 **Windows 7** [次へ]をクリックする。

オプションが表示されたら、選択して[次へ]をクリックしてください。

- [Reinstall with HDD recovery partition.]
一般的な手順です。HDDのリカバリー領域からリカバリーします。
- [Reinstall without HDD recovery partition.]
HDDの使用可能領域が増えますが、HDDのリカバリー領域からのリカバリーはできません。
このオプションを選択すると、リカバリーディスクは作成できません。

お願い

- オプションを選択すると、後で変更できません。

13 [次へ]をクリックする。


- 工場出荷時の設定にする場合（修復用領域以外のパーティションは1つ）
[システムを工場出荷状態に戻す。]をクリックして選び、[次へ]をクリックする。
- パーティション構成を変更せず、OSのパーティションにWindowsをインストールする場合
[OS関連のパーティションに再インストールする]をクリックして選び、[次へ]をクリックする。^{*1}
*1 修復用領域とWindowsで使える領域にWindowsをインストールできない場合は表示されません。

14 確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックする。

15 **Windows 7**

言語とシステムタイプ(32ビットまたは64ビット)を選び、[OK]をクリックする。

確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックする。

リカバリー手順をキャンセルする場合は[CANCEL]をクリックし、画面右上の  をクリックする。

Windows 8.1 / **Windows 7**

インストールが始まります（約30～45分かかります）。

- パソコンの電源を切るなどして、インストールを中止しないでください。Windowsが起動しなくなったり、データが消失してインストールを実行できなくなったりするおそれがあります。

16 終了のメッセージが表示されたら、リカバリーディスクとDVDドライブを取り外す。

画面の指示に従って操作してください。

モデルによってはここから約40分かかる場合があります。

17 「はじめて使うとき」の手順6（⇒9ページ）を実行する。


18 セットアップユーティリティを起動し、必要に応じて設定を変更する。

19 Windows Updateを行う。

20 **Windows 8.1** <TPM搭載モデルのみ>TPMをクリアする。（⇒16ページ）

困ったときの Q&A

トラブルが発生した場合は、下記の方法をお試しください。『Reference Manual』でもさらに詳しい内容を紹介しています。ソフトウェアに関する問題については、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。それでも解決しない場合は、ご相談窓口にご相談ください（→30 ページ）。

PC 情報ビューアーを使うと、パソコンの使用状態を確認することができます。（→  『Reference Manual』 「Troubleshooting (Advanced)」 の 「Checking the Computer's Usage Status」）

■ 電源を入れたとき

<p>起動できない。 電源状態表示ランプまたはバッテリー状態表示ランプが点灯しない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプターを接続してください。 ● 満充電されたバッテリーパックを取り付けてください。 ● バッテリーパックと AC アダプターをいったん取り外し、取り付け直してください。 ● AC アダプターとバッテリーパックが正しく取り付けられているのにバッテリー状態表示ランプが点灯しないときは、AC アダプターの保護回路が働いている可能性があります。電源コードを外し、3 分以上経過してから電源コードを接続し直してください。 ● USB 機器を接続している場合は、機器を取り外すか、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで「USB ポート」または「レガシー USB」を「無効」に設定してください。 ● エクスプレスカード経由で機器を接続している場合は、機器を取り外すか、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで「ExpressCard スロット」を「無効」に設定してください。 ● セットアップユーティリティで [UEFI 起動] の設定を確認してください。[UEFI 起動] は Windows 8.1 [有効] / Windows 7 [無効] で使用してください。
<p>電源は入っているが、「Warming up the system」が表示される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 低温時にハードディスクの誤動作を防ぐために予熱を行っています。起動するまでお待ちください。ハードディスクが正常に動作する温度にならなかった場合は、「Cannot warm up the system」と表示され、パソコンが起動しません。その場合はパソコンの電源を切り、5℃～35℃の温度環境に約 1 時間置き、その後電源を入れてください。
<p>パソコンが起動しない。 パソコンがスリープ状態からリジュームしない。 (電源状態表示ランプが短い間隔で緑色点滅する。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンの電源を切り、5℃～35℃の温度環境に約 1 時間置き、その後電源を入れてください。
<p>RAM モジュールの追加や交換を行った後、電源は入るが画面に何も表示されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンの電源を切り、RAM モジュールを取り外して、規格にあった RAM モジュールかお確かめください。規格にあった RAM モジュールの場合は、取り付け直してください。
<p>電源状態表示ランプが点灯するまで時間がかかる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプターをつないでいないときにバッテリーパックを取り付け、その直後に電源スイッチを押すと、パソコンがバッテリーの残量を調べるため、電源状態表示ランプが点灯するまで約 5 秒かかります。故障ではありません。
<p>パスワードを忘れた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● スーパーバイザーパスワードまたはユーザーパスワードを忘れたとき：ご相談窓口にご相談ください（→30 ページ）。 ● コンピューターの管理者のパスワードを忘れたとき： <ul style="list-style-type: none"> ・パスワードリセットディスクがある場合は、管理者パスワードをリセットできます。ディスクをセットし、適当なパスワードを入力してパスワード入力エラーの画面を表示させてください。その後、画面の指示に従って、新しいパスワードを設定してください。 ・パスワードリセットディスクがない場合は、再インストールし（→16 ページ）、Windows をセットアップして、新しいパスワードを設定してください。
<p>「Remove disks or other media. Press any key to restart」または同様のメッセージが表示される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● システムを起動できないフロッピーディスクがセットされています。フロッピーディスクと USB メモリーを取り出し、いずれかのキーを押してください。 ● USB 機器を接続している場合は、USB 機器を取り外すか、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで「USB ポート」または「レガシー USB」を「無効」に設定してください。 ● エクスプレスカード経由で機器を接続している場合は、機器を取り外すか、セットアップユーティリティの「詳細」メニューで「ExpressCard スロット」を「無効」に設定してください。 ● <エクスプレスカードスロット内蔵モデルの場合> 上記を行っても解決しない場合は、ハードディスクに何らかの問題が発生していることが考えられます。ご相談窓口にご相談ください（→30 ページ）。



困ったときは

■ 電源を入れたとき

<p>Windows の起動および動作が遅い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● セットアップユーティリティを起動して (→ 『Reference Manual』 『Setup Utility』)、設定 (パスワード設定を除く) を工場出荷時の設定に戻してください。再度セットアップユーティリティを起動し、各種設定をしてください。(動作速度は、使用するアプリケーションソフトに依存することもあり、この操作により必ず速くなるわけではありません。) ● お買い上げ後にインストールした常駐ソフトウェアがある場合は、そのソフトウェアの常駐を解除してください。
<p>日付と時刻が正しくない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 下記の操作で正しい日付と時刻を設定してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① コントロールパネルを開く。 <ul style="list-style-type: none"> Windows 8.1 スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の [コントロール パネル] をタッチする。 Windows 7 (スタート) - [コントロール パネル] をタッチする。 ② [時計、言語、および地域] - [日付と時刻] をタッチする。 ● 解決しない場合は、データ保持用の内蔵クロックバッテリーの交換が必要になる可能性があります。ご相談窓口にご相談ください (→30 ページ)。 ● LAN に接続している場合は、サーバーの日付と時間を確認してください。 ● 本機では、西暦 2100 年以降は日付と時刻が正しく認識されません。
<p>[バッテリー残量表示補正ユーティリティ] 画面が表示される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリー残量表示補正を実行したとき、Windows が正しい手順で終了しなかったため補正が中断されました。補正を中止し、Windows を起動するには、パソコンの電源をいったん切り、再度電源を入れてください。
<p>スリープ/休止状態からリジュームしたとき、「パスワードを入力してください」が表示されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● セットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで「復帰時のパスワード」を「有効」に設定してください (→ 『Reference Manual』 『Setup Utility』)。 ● セットアップユーティリティのパスワードの代わりに、以下の手順で Windows のパスワードを使用することもできます <ul style="list-style-type: none"> Windows 8.1 <ol style="list-style-type: none"> ① パスワードを追加する。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 「チャーム」を表示し、 - [PC 設定の変更] - [アカウント] をタッチする。 2. [サインイン オプション] をタッチして、「パスワード」の [追加] をタッチする ② スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の [コントロール パネル] をタッチする。[システムとセキュリティ] - [バッテリー設定の変更] - [スリープ解除時パスワードの保護] をタッチし、[パスワードを必要とする] にチェックマークを付ける。 Windows 7 <ol style="list-style-type: none"> ① (スタート) - [コントロール パネル] - [ユーザーアカウントと家族のための安全設定] - [ユーザー アカウントの追加または削除] をタッチして、変更するアカウントをタッチし、パスワードを設定する。 ② (スタート) - [コントロール パネル] - [システムとセキュリティ] - [バッテリー設定の変更] - [スリープ解除時パスワードの保護] をタッチし、[パスワードを必要とする] にチェックマークを付ける。
<p>リジュームできない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● スクリーンセーバーが動作中にパソコンがスリープ/休止状態に移行すると、エラーになることがあります。スクリーンセーバーを無効にするか、別のスクリーンセーバーを使用してください。

困ったときの Q&A

■ 電源を入れたとき

その他の起動時のトラブル	<ul style="list-style-type: none">● セットアップユーティリティを起動して (→  『Reference Manual』 『Setup Utility』)、設定 (パスワード設定を除く) を工場出荷時の設定に戻してください。再度セットアップユーティリティを起動し、各種設定をしてください。● 周辺機器をすべて取り外してください。● ディスクのエラーをチェックしてください。<ol style="list-style-type: none">① 外部ディスプレイを含むすべての周辺機器を取り外す。② Windows 8.1 スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の [PC] をタッチする。[Windows (C:)] を長押しして、[プロパティ] をタッチする。 Windows 7  (スタート) - [コンピューター] をタッチし、[ローカルディスク (C:)] を長押しして、[プロパティ] をタッチする。③ Windows 8.1 [ツール] - [チェック] をタッチする。 Windows 7 [ツール] - [チェックする] をタッチする。 ・ 標準ユーザーは管理者のユーザーアカウントの Windows パスワードを入力します。④ Windows 8.1 [ドライブのスキャン] をタッチする。 Windows 7 [チェックディスクのオプション] で項目にチェックマークを付け、[開始] をタッチする。 以降は画面の指示に従って操作を行ってください。● Windows 7 外付けキーボードを接続し、下記の方法でパソコンをセーフモードで起動し、エラーの内容を確認してください。 起動時、[Panasonic] 起動画面が消えたとき¹⁾に、F8を押し続け、「詳細ブート オプション」画面が表示されたら、「セーフ モード」を選んでEnterを押してください。 ¹⁾ セットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで「起動時のパスワード」を「有効」または [自動] に設定している場合、「Panasonic」起動画面が消えた後「パスワードを入力してください。」が表示されます。パスワードを入力し、Enterを押してすぐにF8を押し続けてください。
--------------	---

■ パスワード入力

「ユーザー名またはパスワードが正しくありません」と表示され、Windows にログオンできない。	<ul style="list-style-type: none">● ユーザー名に「@」が使用されています。 別のユーザーアカウントがある場合： 別のユーザーアカウントで Windows にログオンし、「@」を含むユーザーアカウントを削除してください。その後、新しいユーザーアカウントを作成してください。 別のユーザーアカウントがない場合： 再インストールが必要です。(→16 ページ)
--	--

■ 終了時

Windows を終了できない。	<ul style="list-style-type: none">● USB 機器とエクスペンスカードを取り外してください。● 1～2分お待ちください。故障ではありません。
------------------	--

■ ディスプレイ

画面に何も表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● <外部ディスプレイコネクタ (VGA) 内蔵モデルのみ> 外部ディスプレイを選んでいません。パソコン本体のディスプレイに切り替えてください。 ● <外部ディスプレイコネクタ (VGA) 内蔵モデルのみ> 外部ディスプレイ使用時は、 <ul style="list-style-type: none"> ・ ケーブルの接続を確認してください。 ・ 外部ディスプレイの電源を入れてください。 ・ 外部ディスプレイの設定を確認してください。 ● 省電力機能によって、ディスプレイの電源が切れています。リジュームするには、画面に触れてください。 ● 省電力機能によって、パソコンがスリープ/休止状態になりました。リジュームするには、電源スイッチを押してください。
画面が暗い。	<ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプターが接続されていないと画面が暗くなります。Dashboard for Panasonic PC を使って、輝度を調整してください。ただし、輝度を上げるとバッテリーの消耗が早くなります。AC アダプターを接続しているときと接続していないときの輝度は、別々に保存されます。
画面が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 解像度や色数を変更すると画像が乱れることがあります。パソコンを再起動してください。 ● 外部ディスプレイの接続や取り外しを行うと、画像が乱れることがあります。パソコンを再起動してください。 ● パソコンがスリープ/休止状態からリジュームすると、画像が乱れることがあります。パソコンを再起動してください。
<外部ディスプレイコネクタ (VGA) 内蔵モデルのみ> 同時表示または拡張デスクトップモード時に片方の画面が乱れる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 拡張デスクトップモード時は、内部 LCD と外部ディスプレイを同じ色設定にしてください。それでも問題が解決しない場合は、下記の操作でディスプレイを変更してみてください。 ① デスクトップを長押しし、[グラフィック プロパティ] をタッチする。 ● Windows が完全に起動し終わるまで、同時画面表示を行うことはできません (セットアップユーティリティの間など)。
<外部ディスプレイコネクタ (VGA) 内蔵モデルのみ> 外部ディスプレイが正しく動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部ディスプレイが省電力機能に対応していない場合、パソコンが省電力モードに入ると正しく動作しなくなることがあります。外部ディスプレイの電源を切ってください。

■ タッチパネル



カーソルが動かない。	<ul style="list-style-type: none"> ● マウスを使用している場合は、正しく接続し直してください。 ● 外付けキーボードを操作して、パソコンを再起動してください。 ● 外付けキーボードで操作できない場合は、「応答がない。」(→24 ページ)をご覧ください。
タッチパネルを使って入力できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● セットアップユーティリティの「メイン」メニューで「タッチスクリーンモード」を「自動」または「タブレットモード」に設定する。
付属のペンで正しい位置を指定できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● タッチパネルの補正 (キャリブレーション) を実行してください。

■ 画面で見るマニュアル

Windows 7 PDF 形式のマニュアルが画面に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● Adobe Reader をインストールしてください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 管理者のユーザーアカウントで Windows にログオンする。 ② (スタート) をタッチし [プログラムとファイルの検索] に「c:\util\reader\pinstall.bat」と入力して Enter をクリックする。 画面の指示に従って操作してください。 ③ Adobe Reader を最新バージョンにアップデートする。 パソコンがインターネットに接続されている場合は、Adobe Reader を起動し、[ヘルプ]-[アップデートの有無をチェック] をクリックする。
---	--

困ったときの Q&A

■ その他

応答がない。	<ul style="list-style-type: none">●  ボタンを押してタスクマネージャーを起動し、応答のないアプリケーションソフトを終了してください。● 入力待ち画面（起動時のパスワード入力画面など）が別のウィンドウで隠れていませんか？ Alt + Tabを押して確認してください。● 電源スイッチを 4 秒以上押し続けて電源を切った後、再度電源スイッチを押して電源を入れてください。アプリケーションソフトが正しく動作しない場合は、下記の操作でそのソフトをアンインストールし、再度インストールしてください。<ul style="list-style-type: none">① コントロールパネルを開く。<ul style="list-style-type: none">Windows 8.1 スタート画面で画面の中央から上側にフリックし、「Windows システムツール」の[コントロールパネル]をタッチする。Windows 7  (スタート) - [コントロール パネル] をタッチする。② [プログラムのアンインストール] をタッチする。
--------	---

ソフトウェア使用許諾書

- 第1条 権利
お客さまは、本ソフトウェア（コンピューター本体に内蔵のハードディスク、付属のマニュアルや CD-ROM などに記録または記載された情報のことをいいます）の使用権を得ることはできますが、著作権がお客さまに移転するものではありません。
- 第2条 第三者の使用
お客さまは、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。
- 第3条 コピーの制限
本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。
- 第4条 使用コンピューター
本ソフトウェアは、本コンピューター1台での使用とし、他のコンピューターで使用することはできません。
- 第5条 解析、変更または改造
本ソフトウェアの解析、変更または改造などを行わないでください。お客さまの解析、変更または改造により、万一何らかの欠陥またはお客さまに対する損害が生じたとしても弊社および販売店などは一切の保証・責任を負いません。
- 第6条 アフターサービス
お客さまが使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせください。お問い合わせの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。
- 第7条 免責
本ソフトウェアに関する弊社および販売店などの責任は、上記第6条に限り、本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客さまの損害および第三者からのお客さまに対する請求については、弊社および販売店などに故意または重過失がない限り、弊社および販売店などはその責任を負いません。
- 第8条 合意管轄
本ソフトウェアの使用に関して、訴訟の必要が生じた場合、お客さまおよび弊社は弊社の本社所在地を管轄する裁判所に対してのみ訴えを提起することができるものとします。
- 第9条 準拠法
本ソフトウェアの使用はあらゆる面において日本国の法律に支配され、かつそれによって解釈されるものとします。
- 第10条 輸出管理
お客さまが、本ソフトウェアを日本国外に持ち出される場合、国内外の輸出管理に関連する法規を順守してください。

仕様 日本国内専用

本製品（付属品を含む）は日本国内仕様です。
このページには基本モデルの仕様を掲載しています。モデルによって品番および仕様は異なります。

■ 本体仕様

品番	CF-D1G シリーズ	
CPU	インテル® Core™ i5-3340M プロセッサ（インテル® スマートキャッシュ 3 MB ^{*1} 、動作周波数 3.40 GHz）	
チップセット	モバイルインテル® QM77 Express チップセット	
ビデオコントローラー	インテル® HD グラフィックス 4000（CPU に内蔵）	
メインメモリー ^{*2}	標準 4 GB ^{*1} DDR3L SDRAM（最大 8 GB ^{*1} ）	
ビデオメモリー ^{*3}	Windows 8.1 最大 1792 MB ^{*1} Windows 7 最大 1416 MB ^{*1} （32 ビット） / 1696 MB ^{*1} （64 ビット）	
ストレージ	ハードディスクドライブ：500 GB ^{*4} （シリアル ATA） Windows 8.1 このうち約 15 GB ^{*45} を修復用領域、約 1 GB ^{*45} をシステム領域として使用（ユーザー使用不可） Windows 7 このうち約 50 GB ^{*45} を修復用領域、約 300 MB ^{*45} をシステム領域として使用（ユーザー使用不可）	
表示方式	13.3 型 TFT カラー液晶（XGA、16:9）、タッチパネル仕様	
内部 LCD	65536 色 / 約 1677 万色（800 × 600 ドット（ Windows 7 ） / 1024 × 768 ドット / 1280 × 720 ドット / 1280 × 768 ドット / 1360 × 768 ドット / 1366 × 768 ドット） ^{*6}	
外部ディスプレイ ^{*7}	65536 色 / 約 1677 万色（800 × 600 ドット（ Windows 7 ） / 1024 × 768 ドット / 1280 × 768 ドット / 1366 × 768 ドット / 1600 × 1200 ドット / 1920 × 1080 ドット / 1920 × 1200 ドット）	
タッチパネル	抵抗型 円偏光	
無線 LAN	Intel® Centrino® Advanced-N 6235（→27 ページ）	
Bluetooth ^{*8}	→27 ページ	
ワイヤレス WAN ^{*9}	搭載	
LAN	10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T （第 2LAN ^{*10} ：10BASE-T / 100BASE-TX）	
サウンド機能	PCM 音源（24 ビットステレオ）、インテル® High Definition Audio 準拠	
セキュリティチップ	TPM（TCG V1.2 準拠） ^{*11}	
カード スロット	PC カード ^{*12}	Type I または Type II x 1（3.3 V：400 mA、5 V：400 mA）
	エクスペンスカード	エクスペンスカード /34 またはエクスペンスカード /54 x 1
	SD メモリーカード ^{*13}	x 1（著作権保護技術対応）
	スマートカード ^{*14}	x 1
	SIM カード ^{*9}	x 1
拡張メモリースロット	x 2（DDR3L SDRAM、204 ピン、1.35 V、SO-DIMM、PC3L-10600）	
インターフェース	USB ポート ^{*15} （Universal Serial Bus 2.0 準拠、4 ピン）x 2 / x 3 ^{*16} 、（Universal Serial Bus 3.0 準拠、9 ピン）x 1、シリアルポート（RS232C D-sub9 ピン）x 1 ^{*17} 、LAN コネクタ（RJ-45）x 1 / x 2 ^{*10} 、外部ディスプレイコネクタ（アナログ RGB ミニ D-sub15 ピン）x 1 ^{*18} 、マイク入力端子（ステレオミニジャック M3（コンデンサーマイクを使用のこ））x 1、オーディオ出力端子（ステレオミニジャック M3、インピーダンス 32 Ω 出力 4 mW x 2）x 1、拡張バスコネクタ（100 ピン）x 1、ラグド USB 2.0 ポート ^{*19}	
ポインティングデバイス	タッチパネル	
ボタン	セキュリティボタン、アプリケーションボタン x 3、ファンクションボタン、A0 ボタン	
リアカメラ ^{*20}	読み取り画素数：1280 x 720 ピクセルまで、30 fps（動画） / 2592 x 1944 ピクセル（静止画）	
電源	AC アダプターまたはバッテリーパック	
AC アダプター ^{*21}	入力：AC 100 V ~ 240 V、50 Hz/60 Hz、出力：15.6 V DC、7.05 A、電源コード：100 V 対応	

必要なとき

■ 本体仕様

品番	CF-D1G シリーズ
バッテリーパック	10.8 V (リチウムイオン)、公称容量 6200 Ah / 定格容量 5800 Ah
駆動時間 ^{*22}	約 9.0 時間 (標準モード) 約 7.0 時間 (高温モード)
充電時間 ^{*23}	約 2.0 時間 (標準モード: 電源オフ時) 約 2.5 時間 (標準モード: 電源オン時) 約 3.5 時間 (高温モード)
消費電力	最大約 100 W ^{*24} (社) 電子情報技術産業協会 情報処理機器 高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力値: 60 W 23-J-1-1
外形寸法 (幅 × 奥行き × 高さ) (突起部除く)	349 mm × 244 mm × 46 mm (突起部を除く)
質量	約 2.25 kg
使用環境条件	温度: -10 °C ~ 50 °C (IEC60068-2-1.2) ^{*25} 湿度: 30% ~ 80% RH (結露なきこと)
保管環境条件	温度: -20 °C ~ 60 °C 湿度: 30% ~ 90% RH (結露なきこと)

■ ソフトウェア


OS	Windows® 8.1 Pro 64 ビット (日本語版)
インストール OS ^{*26}	Windows 8.1 Windows® 8.1 Pro 64 ビット (日本語版) Windows 7 Windows® 7 Professional (Service Pack 1 適用済み) (日本語版) ^{*27}
導入済みソフトウェア ^{*26}	Adobe Reader, PC Information Viewer, Intel® PROSet/Wireless Software, Battery Recalibration Utility, Infineon TPM Professional Package ^{*11*28} , Camera Utility ^{*20} , Camera Light Switch Utility ^{*20} , Dashboard for Panasonic PC, Display Rotation Tool, Tablet Button Manager, Manual Selector, Power Plan Extension Utility, Hand Writing Utility, Recovery Disc Creation Utility, Microsoft Office Trial ^{*29} Windows 8.1 Wireless Toolbox, Camera for Panasonic PC, Intel® PROSet/Wireless Software for Bluetooth® Technology Windows 7 Wireless Switch Utility, Wireless Connection Disable Utility ^{*28} , Quick Boot Manager, Software Keyboard, Bluetooth Stack for Windows by TOSHIBA Aptio Setup Utility, Hard Disk Data Erase Utility ^{*30} , PC Diagnostic Utility

■ 無線 LAN^{*31}

データ転送速度 ^{*32}	IEEE802.11a (Mbps): 54/48/36/24/18/12/9/6 IEEE802.11b (Mbps): 11/5.5/2/1 IEEE802.11g (Mbps): 54/48/36/24/18/12/9/6 IEEE802.11n (Mbps) 20 MHz 時: 13/26/39/52/78/104/117/130 20 MHz、Short GI 有効時: 14/28/43/57/86/115/130/144 40 MHz 時: 27/54/81/108/162/216/243/270 40 MHz、Short GI 有効時: 30/60/90/120/180/240/270/300
準拠規格	ARIB STD-T66/ARIB STD-T71 IEEE802.11a (W52/W53/W56)、IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n
伝送方式	OFDM 方式、DS-SS 方式
有効距離 ^{*33}	IEEE802.11a/n: 見通し約 30 m IEEE802.11b/g/n: 見通し約 50 m (アクセスポイントとの通信時)


■ Bluetooth

Bluetooth バージョン	4.0 Classic mode / Low Energy mode
伝送方式	FHSS 方式
使用無線チャンネル	1 ~ 79 チャンネル / 0 ~ 39 チャンネル
RF 周波数帯域	2.402GHz ~ 2.480GHz

- ^{*1} 1 MB = 1,048,576 バイト / 1 GB = 1,073,741,824 バイト
- ^{*2} メモリーは 8 GB まで増設することができますが、システム構成によっては、使用可能メモリーの合計はそれより少なくなります。
- ^{*3} パソコンの動作状況により、メインメモリーの一部が自動的に割り当てられます。サイズを設定しておくことはできません。
- ^{*4} 1 GB=1,000,000,000 バイト。OS または一部のアプリケーションソフトでは、これよりも小さな数値で GB 表示される場合があります。
- ^{*5} MUI モデルのみ。
- ^{*6} グラフィックアクセラレーターのディザリング機能を使用して約 1677 万色表示を実現しています。
- ^{*7} 接続する外部ディスプレイによっては表示できない場合があります。
- ^{*8} Bluetooth 対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
- ^{*9} ワイヤレス WAN 内蔵モデルのみ。仕様はモデルによって異なる場合があります。
- ^{*10} 第 2LAN 搭載モデルのみ
- ^{*11} TPM 内蔵モデルのみ
TPM について、詳しくは  『内蔵セキュリティチップ (TPM) ご利用の手引き』をご覧ください。
- Windows 8.1**
スタート画面で [Manual Selector] をタッチし、「Installation Manual for Trusted Platform Module (TPM)」を選択して [開く] をタッチする。
- Windows 7**
デスクトップ上の [Manual Selector] をダブルタッチし、「Installation Manual for Trusted Platform Module (TPM)」を選択して [開く] をタッチする。
- ^{*12} PC カードスロット内蔵モデルのみ
- ^{*13} 容量 2 GB までの当社製 SD メモリーカード、容量 32 GB までの当社製 SDHC メモリーカード、容量 64 GB までの当社製 SDXC メモリーカードの動作を確認済み。すべての SD 機器との動作を保証するものではありません。
- ^{*14} スマートカードスロット内蔵モデルのみ
- ^{*15} USB 対応のすべての周辺機器の動作を保証するものではありません。
- ^{*16} 第 4 USB ポート (USB2.0) 内蔵モデルのみ
- ^{*17} シリアルポート内蔵モデルのみ
- ^{*18} 外部ディスプレイコネクタ (VGA) 内蔵モデルのみ
- ^{*19} ラグド USB2.0 ポート内蔵モデルのみ
- ^{*20} リアカメラ内蔵モデルのみ
アプリケーションソフトの仕様によっては、次のような現象が発生する場合があります。
この場合は、より小さな画像サイズを選択してください。
- 大きな画像サイズを選択できない。
 - 大きな画像サイズを選択すると、エラーが発生する。
- ^{*21} 本製品は AC 100 V 対応の電源コードを使用するため、AC100 V のコンセントに接続して使用してください。(→ 安全上のご注意 / 法規情報) 20-J-1
- ^{*22} LCD 輝度 60 cd/m² でのバッテリー駆動時間。バッテリー駆動時間は、動作環境 / システム設定により変動します。
- ^{*23} バッテリー充電時間は動作環境・システム設定により変動します。
- ^{*24} 約 0.9 W : バッテリーパック満充電時 (または充電中でないとき) で、パソコンの電源がオフのとき。AC アダプターをパソコン本体に接続していなくても、電源コンセントに接続したままにしていると、AC アダプター単体で最大 0.3 W の電力を消費します。
- ^{*25} 高温環境・低温環境で使用する場合、直接触れないでください。(→ 安全上のご注意 / 法規情報)
高温環境・低温環境で使用する場合、周辺機器の一部は正常に動作しない場合があります。周辺機器の使用環境条件を確認してください。
高温環境で継続的に使用すると製品寿命が短くなります。このような環境での使用は避けてください。
低温環境で使用する場合、起動に時間がかかったり、バッテリー駆動時間が短くなったりすることがあります。また、バッテリー駆動の場合、起動時にハードディスクの予熱に電力を消費するため、バッテリー残量が少ないとパソコンが起動しない場合があります。
- ^{*26} お買い上げ時にインストールされている OS またはリカバリー機能を使ってインストールした OS のみサポートします。
- ^{*27} お買い上げ時にインストールされている OS と、リカバリー機能を使ってインストールする OS を両方同時に使用することはできません。どちらかの OS をインストールしてご使用ください。
- ^{*28} 使用するにはインストールが必要です。
- ^{*29} トライアル期間終了後も使用する場合は、画面の指示に従ってライセンスを購入してください。
- ^{*30} ハードディスクの修復用領域上で実行するユーティリティ。
- ^{*31} IEEE802.11a 準拠の無線 LAN は、無線通信に 5 GHz 帯を使用しています。IEEE802.11a の 5.2 GHz/5.3 GHz 帯 (W52、W53) を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。無線 LAN の電源がオンの状態で本機を屋外で使用する場合は、あらかじめ IEEE802.11a を無効に設定しておいてください。5.47 GHz ~ 5.725 GHz の周波数帯域 (W56) の屋外での使用については電波法で禁止されていません。
- ^{*32} IEEE802.11a/b/g/n 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- ^{*33} 有効距離は、電波環境、障害物、設置環境などの周囲条件や、アプリケーションソフト、OS などの使用条件によって異なります。

重要なお知らせ

- お客様の使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命にかかわる機器 / 装置 / システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器 / 装置 / システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療診断目的で画像を表示することを意図しておりません。
- お客様または第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障 / 修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化 / 消失するおそれがあります。大切なデータおよびソフトウェアを思わぬトラブルから守るために、13 ~ 15 ページの内容に注意してください。

本製品は、デバイスへのアクセスや操作がない状態が一定時間続いたときに省電力機能が働くなどの電力管理が工場出荷時に設定されています。本機を使用していない間の消費電力を削減することができます。 →  『Reference Manual』 「Saving Power」

保証とアフターサービス

本製品の保証とアフターサービスについては、ご相談窓口にご相談ください。

■ 補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、このパソコンの補修用性能部品を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 海外での使用について

本製品は日本国内仕様であり、海外の規格などには準拠していません。海外での使用について、当社では一切責任を負いかねます。

また、当社では本製品に関する海外でのアフターサービスおよび消耗品、別売品の供給は行っていません。

This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://askpc.panasonic.co.jp/index.html>

●商品についてのお問い合わせは

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付 9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-873029**
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は「186-0120-873029」におかけください
(はじめに「186」をダイヤル)。
・上記電話番号がご利用いただけない場合(発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む)は

(06)6905-5067
F A X (06)6905-5079

365日/受付 9時～20時
(パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

2014年1月現在

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客さまの個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

パソコンを廃棄または譲渡するときには、パソコン内に記録されているお客さまの重要なデータが流出するというトラブルを回避するために、必ずデータ消去を行ってください。データ消去の手順については、『Reference Manual』の「Hard Disk Data Erase Utility」をご覧ください。

本機を廃棄・譲渡する際のデータの消去に関しては、下記の情報窓口をご利用ください。

● パナソニックの Web ページ

http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/data_delete_office.html

● パナソニックパソコンお客様ご相談センター (フリーダイヤル パナソニック 0120-873029)

● リース、レンタル会社への返却については、リース、レンタル会社の問い合わせ窓口

事業系パソコンのリサイクルについて

事業系使用済みパソコンの回収・リサイクルについては、下記 Web ページをご覧ください。

http://panasonic.biz/pc/recycle/product_recycle/office.html

保証とアフターサービス

消耗品・有寿命部品について

本機の部品は、使用しているうちに少しずつ劣化・摩耗します。また、一部の部品の劣化・摩耗が原因で、製品としての性能が十分に発揮されない場合があります。

本機を長く、安全に使用していただくためには、劣化・摩耗した部品を交換することが必要です。当社では、劣化・摩耗の進み方の違いによって、部品を消耗品と有寿命部品に分類して扱っています。

種類	部品	備考
消耗品	バッテリーパック 保護フィルム スタイラスペン ペン用ケーブル	・お客さまご自身で購入し、交換していただく部品です。 ・保証期間内でも有償です。
有寿命部品	ハードディスクドライブ LCD（液晶ディスプレイ） ACアダプター リチウム電池 ハンドストラップ	・修理による再生ができない場合（部品の寿命）に交換する部品です。 ・保証期間内の修理は無償ですが、部品の寿命による交換は、有償になる場合があります。 ※有寿命部品の交換の目安は、事務室で8時間/1日、250日/1年の使用で約5年です。ただし、昼夜連続して使用するなど、使用状態によっては保証期間内でも部品の寿命による交換が必要になる場合があります（有償になる場合があります）。

●商品についてのお問い合わせは

パナソニック パソコンサポート総合サイト

<http://askpc.panasonic.co.jp/index.html>

パナソニックパソコンお客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-873029** パナソニック

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
※発信者番号通知のご協力をお願いいたします。
非通知に設定されている場合は
「186-0120-873029」におかけください
(はじめに「186」をダイヤル)。

・上記電話番号がご利用いただけない場合(発信者番号を非通知でお電話いただく場合を含む)は

(06)6905-5067

F A X

(06)6905-5079

365日/受付9時～20時

(パソコン製品の使い方や技術的なご質問も承っております。)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。

ご了承ください。

ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のコンピューターの点検を！



こんな症状は
ありませんか

・異常な音やにおいがする
・水や異物が入った



ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切って電源プラグを抜き、その後バッテリーパックを取り外して、必ずご相談窓口にて点検をご依頼ください。

Panasonic Corporation
Osaka, Japan

Panasonic System Communications Company of North America
Two Riverfront Plaza, Newark NJ 07102

Panasonic Canada Inc.
5770 Ambler Drive Mississauga,
Ontario L4W 2T3

Importer's name & address pursuant to the EU legislation
Panasonic System Communications Company Europe, Panasonic Marketing Europe GmbH
Hagenauer Straße 43
65203 Wiesbaden
Germany

Web Site : <http://panasonic.net/>

パナソニック株式会社 ITプロダクツ事業部
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

© Panasonic Corporation 2014

PS0114-0
P-2013-0879_J